

# Dīpaṃkaraśrījñāna の *Prajñāpāramitāpiṇḍārthapradīpa* について

望 月 海 慧

はじめに

チベット大蔵經のテンギェルの「般若部 (Sher phyin)」には、Dīpaṃkaraśrījñāna (Atiśa or Atiśa) に歸される二つのテキストが収められている。一つは *Abhisamayālaṃkāraśāstra* に対する解説書の *Prajñāpāramitāpiṇḍārthapradīpa*<sup>(1)</sup> であり、もう一つは *Prajñāpāramitāhṛdayasūtra* に対する注釈書の *Prajñāhṛdayavyākhyā*<sup>(2)</sup> である<sup>(3)</sup>。本稿ではこのうち前者を取り上げ、彼が *Abhisamayālaṃkāra* をどのように注釈していたのかについて考察し、巻末にそのチベット語校訂テキストを紹介する<sup>(4)</sup>。

Dīpaṃkaraśrījñāna は、その主著の *Bodhipathapradīpa* の自注とされる *Bodhimārgadīpa-pañjikā* において *Abhisamayālaṃkāra* を引用している<sup>(5)</sup>。彼は、翻訳者としても Dharma-kīrtiśrī (Chos kyi grags pa dpal) の *Durbodhālokaṭīkā*<sup>(6)</sup> をチベット語に訳しており、さらに *Aṣṭasāhasrikāprajñāpāramitāsūtra*<sup>(7)</sup> とその Haribhadra の注釈書のチベット語訳に対して校訂を加えている。彼の師でもある Ratnākaraśānti も *Abhisamayālaṃkāra* の注釈書を著していること<sup>(9)</sup>や、その伝記資料<sup>(10)</sup>からも、彼にとって *Abhisamayālaṃkāra* が重要なテキストの一つであったことがわかる。また *Deb ther sngon po* には、

ニェタンに法を聞きに集まった多くの者たちに *Abhisamayālaṃkāra* を一度お説きになられた。[しかし] 要約だけしかお与えになられなかったので人々は満足せず、また詳細だけをお与えになられた後にそれを Pha-dar ston-pa が記録したことにより、カム流の般若波羅蜜として知られている。

と述べられ、彼がチベットにおいて *Abhisamayālaṃkāra* の講義を行ったことが伝えられている。ここに説かれているどちらの解説が *Prajñāpāramitāpiṇḍārthapradīpa* であるのか、それともどちらでもない全く別なものかは明らかではない。ここに説かれる *Abhisamayālaṃkāra* の解説は容易に理解できるものでもないという記述や、*Prajñāpāramitāpiṇḍārthapradīpa*

のコロフォンによる他者により書きとめられた可能性<sup>02</sup>からも、このいずれかが *Prajñāpāramitāpiṇḍārthapradīpa* である可能性は認められる。

*Prajñāpāramitāpiṇḍārthapradīpa* についてはすでに Tsong kha pa が、自身の *Abhisamayālaṃkāra* に対する注釈書である *gSer phreng* において、その著者性に対する問題を指摘し、「ある弟子か他のチベット人により作られたものである」としている。<sup>03</sup> このことは前述のコロフォンの記述からも推測できることであり、その著者性に対する疑問を断定することはできないにしても、*Prajñāpāramitāpiṇḍārthapradīpa* が *Dīpaṃkaraśrījñāna* 以外の者によりまとめられたテキストであることは明らかである。

### *Prajñāpāramitāpiṇḍārthapradīpa* の内容

本テキストは、7音節づつの偈頌の形態で著されており、全体で994バーダから成っている。<sup>04</sup> 分量的に *Abhisamayālaṃkāra* よりも短いことから、根本テキストの全体に対して注釈をなすというのではなく、部分的にその概要を説いたものである。また偈頌という制約を受けているために、その内容が理解しにくい部分も少なくはない。全体を三智と四加行と法身とに区分している [44-47] もの、その内容を八句義七十義<sup>05</sup>に基づいて解説するのは困難である。*Prajñāpāramitāpiṇḍārthapradīpa* の内容を整理し、その構成を同テキストのバーダ数と共に示すと次のようになる：

#### 【序論】

##### 1 帰敬偈 [1-4]

##### 2 現観 [5-40]<sup>06</sup>

##### 3 撰義 [41-67]

相智 [68-97] ・道智 [98-117] ・事智 [118-133] ・一切相現等覺 [134-144] ・頂現観 [145-156] ・次第現観 [157-175] ・一刹那現観 [176-187] ・法身 [188-189]

#### 【第一章】 相智

##### 1 発心 [190-228]

##### 2 教誡 [229-248]

##### 3 順決択分 [249-263]

##### 4 [行の] 所依 [264-279]

##### 5 所縁 [280-298]

##### 6 所期 [299-310]

##### 7 被鎧 [311-318]

##### 8 発趣 [319-325]

##### 9 資糧 [326-332]

## 10 出離 [333-345]

## [第2章] 道智

## 1 道智の依 [346-367]

## 2 道智の自性

## 2.1 声聞・独覚の二乗 [368-372]

## 2.2 菩薩

## 2.2.1 見道 [373-428]

## 2.2.2 修道

## 2.2.2.1 修道の作用 [429-434]

## 2.2.2.2 有漏の修道 [435-447]

勝解 [448-463] ・廻向 [464-469] ・隨喜 [470-482]

## 2.2.2.3 無漏の修道

成就行 [483-491] ・畢竟清淨 [492-498]

## [第3章] 事智

## 1 事智 [499-509]

## 2 加行 [510-521]

## 3 加行の平等性 [522-531]

## 4 見道 [532-542]

## [第4章] 一切相現等覺

## 1 行相 [543-566]

## 2 加行 [567-589]

## 3 功德 [590-595]

## 4 過失 [596-602]

## 5 相 [603-635]

## 6 順解脱分 [636-651]

## 7 順決択分 [652-653]

暖 [654-664] ・頂 [665-672] ・忍 [673-682] ・世第一法 [683-692]

## 8 不退転 [693-714]

順決択分 [715-722] ・見道 [723-726] ・修道 [727-731]

## 9 有と滅 [732-748]

## 10 国土淨化 [749-758]

## 11 善巧方便 [759-774]

## [第5章] 頂現觀

- 1 微相 [775-784]
- 2 増進 [785-796]
- 3 堅固 [797-812]
- 4 心安住 [813-816]
- 5 見道 [817-851]
- 6 修道 [852-866]
- 7 無間三昧 [867-874]
- 8 誤認 [875-884]

#### [第6章] 次第現観

六波羅密・六随念・[一切法無自性の] 勝義 [885-896]

#### [第7章] 一切那現観

一刹那現等覚の四義 [897-903]

#### [第8章] 法身

- 1 身の数<sup>07</sup> [904-919]
- 2 自性身 [920-930]
- 3 法身 [931-942]
- 4 受用身 [943-970]
- 5 變化身 [971-973]
- 6 法身の業用 [974-986]

#### [終章]

あとがき [987-994]

### まとめ

*Prajñāpāramitāpiṇḍārthapradīpa* を特徴付ける用語として繰り返し述べられる語がある。すなわち、(1)区別、(2)本質、(3)相、(4)地の境界、(5)重複の過失がないこと、(6)作用の六項目である。Dīpaṃkaraśrījñāna の注釈スタイルは、*Abhisamayālaṃkāraśāstra* に説かれている各項目をこれらに基づいて解析するものである。*Abhisamayālaṃkāra* の文句ではなく、その概要を Dīpaṃkaraśrījñāna 独自の解釈により再構築している。そこには強引とも思われる分析が見られ、本書の内容を理解し難いものとしている。

また *Prajñāpāramitāpiṇḍārthapradīpa* には先行する *Abhisamayālaṃkāra* の注釈者たちに対する言及もみられる<sup>08</sup>。このうち最も多く言及される論師は Haribhadra である。Dīpaṃkaraśrījñāna 自身がその大注を校訂しており、彼の師である Ratnākaraśānti に対する言及より多いことから、Haribhadra の二つの注釈書<sup>09</sup>の影響下で *Prajñāpāramitāpiṇḍārtha-*

*pradīpa* が著されたことがうかがえる。

最後に、*Prajñāpāramitāpiṇḍārthapradīpa* は、はたして Dīpaṃkaraśrījñāna の自著として考えていいものであろうか。テキスト本体に「Dīpaṃkaraśrījñāna が *Prajñāpāramitāpiṇḍārthapradīpa* を著した」と述べられていることから、本テキストが筆記される以前に *Prajñāpāramitāpiṇḍārthapradīpa* の原テキストが存在していたことになる。また Dīpaṃkaraśrījñāna の講義であろうその原著も非常に解りに難いものであったことは、二次的資料からも明らかである。この講義録との比較を行うことができない現時点では、その著者性を判断することはできないが、*Prajñāpāramitāpiṇḍārthapradīpa* には Dīpaṃkaraśrījñāna 以外の者の手が加えられていると考えることはできるであろう。

## Index of author

Asaṅga	9, 317, 322, 926
Dignāga	928
Dīpaṃkaraśrījñāna	988
Devendrabuddhi	205
* Dharmakīrti (gSer gling pa)	15, 33
Nāgārjuna	930
Prajñākaramati	202, 353, 531, 626
Buddhaśrījñāna	20, 25, 509, 736, 755, 763, 770, 933, 981
Maitreya	221, 340, 907
Ratnākaraśānti	15, 23, 211, 434, 479, 526, 641, 722, 809, 949
Vimalamīmītra	307
Vimuktisena	10, 209, 278, 298, 332, 526, 745, 747, 758, 769, 864, 977
Haribhadra	19, 29, 69, 174, 207, 290, 304, 424, 432, 479, 507, 523, 538, 555, 643, 721, 735, 754, 769, 861, 915, 948

## 略号

- C チョーネ版チベット大蔵経 (Microfiches made by the Institute for the Advanced Study of World Religions. N. Y. 1997)
- D デルゲ版チベット大蔵経 (『西藏大蔵経 台北版』台北南天書局、1991年)
- G ガンデン寺所蔵金写版チベット大蔵経 (中国民族文化宮整理『丹珠爾』天津古籍出版社、1998年)
- N ナルタン版チベット大蔵経 (東洋文庫所蔵)

P 北京版チベット大蔵経（西藏大蔵経研究会『影印北京版西藏大蔵経』東京学術社、1957年）

#### 注記

- (1) Tib. *Shes rab kyi pha rol tu phyin pa'i don bsdus sgron ma*. C, Tha 236a1-257; D, No.3804, Tha 230b1-240a7; G1, Tha 337a-350a6; G2, Nyo 268a-282b4; N1, No.3192, Tha 261b2-272a3; N2, No.3865, Nyo 435b7-447a5; P1, No.5201, Tha 253a6-262a8; P2, No.5873, Nyo 463a5-475a7. ここに示したように、G、C、Pでは「般若部」だけではなく、「雑部」にも収められている。そこには同じ著者の *Bodhisattvacaryāvatārabhāṣya* (P. No. 5872), *Sarvakarmāvaraṇāviśuddhikaravidhi* (P. No. 5874) が並んでおり、これらの三つのテキストは彼のその他のテキストと異なる伝承を有していたと考えられる。またC、Dのテキストは、その他の版の「般若部」のものよりも「雑部」のものに近く、「雑部」のものは修正された新しい形である印象を受ける。
- (2) Tib. P. No. 5222. Cf. 拙稿「Atiśa の *Prajñāpāramitāhṛdayavyākhyā* について」『印度学仏教学研究』39-2, 1991, (203) - (206); D. S. Lopez, Jr., *Elaborations on Emptiness*, Princeton 1996, pp. 70-77.
- (3) 東洋文庫のホーム・ページでアメリカ議会図書館所蔵のチベット語文献 (PL480) のコレクションを調査すると、*Śatasāhasrikāprajñāpāramitāsūtra* に対する彼の注釈書 *Shes rab kyi pha rol tu phyin pa stong phrag brgya pa'i don ma nor bar bsdus pa* があることがわかる。同文献の入手にあたっては、福田洋一氏（東洋文庫）と野村正次郎氏（早稲田大学）の御助力を頂いた。この場をかりて、両者に御礼申し上げる。
- (4) チベット語テキストに関しては、大谷大学真宗総合文化研究所西藏研究班の“Tibetan Language Kit for Macintosh”のフォントを使用した。テキスト部分脱稿後、中国藏学研究中心《大蔵経》対勘局対勘編輯『中華大蔵経丹珠彌（対勘版）藏文』第五十三卷（中国藏学出版社、2000年）にも、本テキストのチベット文字による校訂が収録されていることを知った。同大蔵経では、「般若部」所収の諸版との比較はなされているものの、「雑部」所収のテキストとの比較はなされていない。筆者のテキストの読み方との相違点は、同大蔵経がデルゲ・チョーネ版を取るのに対して、筆者が北京・ナルタン版の読み方を取っている点である。これらを比べると、前者は後者の誤りを修正しているように思える。
- (5) Tib. D. No. 3948, Khi 257b7 (*Abhisamayālaṃkāra* I. 18ab), 258a2-3 (*Abhisamayālaṃkāra* I. 19-20).
- (6) Tib. D. No. 3794; P. No. 5192.
- (7) Tib. D. No. 12; P. No. 734. 最初の校訂は Subhāṣita と Rin chen bzang po により、二回目のものが *Dīpaṃkaraśrījñāna* と Rin chen bzang po により、三回目のものが *Dīpaṃkaraśrījñāna* と rGyal ba'i 'byung gnas により行われている。従って *Dīpaṃkaraśrījñāna* は短い間に二度の校訂を行ったことになる。
- (8) *Abhisamayālaṃkāraloka*. Tib. D. No. 3791; P. No. 5189, tr. by Subhāṣita and Rin chen bzang po. 後者は *Dīpaṃkaraśrījñāna* との校訂も行っている。
- (9) *Sārottamā*. Skt. P. S. Jaini ed.; Tib. D. No. 3803; P. No. 5200. *Śuddhamatī*. Tib. D. No.3801; P. No. 5199. 磯田照文「Ratnākaraśānti, 『Śuddhamatī』第Ⅱ章(1)」(『伊原照蓮博士古希記念論文集』1991年)、同「同(2)」(『成田山仏教研究所紀要』15, 1992年)。
- (10) *rNam thar rgyas pa* には、「gSer gling pa より *Abhisamayālaṃkāra* を学んだ」という記述が見られる (H. Eimer, *rNam thar rgyas pa*, Wiesbaden 1979. I. Teil, p. 169)。
- (11) 『青史』(四川民族出版社、1984), p. 318; G. N. Roerich, *The Blue Annals*, repr., Delhi 1976, p.

258; 羽田野伯猷『チベット・インド学集成 第一巻 チベット篇Ⅰ』(法蔵館, 1987年)、p. 85 を参照。

⑫ *Prajñāpāramitāpīṇḍārthapradīpa* 997-994 には、「ベンガル出身の Dipaṃkaraśrījñāna が *Prajñāpāramitāpīṇḍārthapradīpa* を著した」という記述があり、*Prajñāpāramitāpīṇḍārthapradīpa* が Dipaṃkaraśrījñāna の手を離れたところで成立していることは確実である。そのコロフォンには Dipaṃkaraśrījñāna 自身が翻訳したとあり、彼が口頭で翻訳したものをチベット人が記したのであろうか。彼のその他のテキストも含めて、彼の翻訳がサンスクリットで書かれたテキストをチベット語で記して翻訳したのかは熟考の余地がある。

⑬ *Shes rab kyi pha rol tu phyin pa'i man ngag gi bstan bcos mngon par rtogs pa'i rgyan 'grel pa dang bcas pa'i rgya cher bshad pa'i legs bshad gser phreng*. Ngawang Gelek Demo, *The Collected Works of rje Tson kha pa blo bzai grags pa*. Vol. 25. New Delhi 1977. Tsā 7b6. Cf. E. Obermiller, *The Doctrine of Prajñāpāramitā as exposed in the Abhisamayālaṃkāra of Maitreya*, *Acta Orientalia* XI, 1933, p. 11, n. 6; 佐久間秀範『『現観莊嚴論』第八章をめぐるインド諸注釈家の分類』(『四天王寺国際仏教大学文学部紀要』24, 1991)。その他の論書に関する問題については、磯田熙文「アビサマヤ論書の真偽」(平川彰編『仏教研究の諸問題』山喜房仏書林, 1987年)を参照。

⑭ その他の彼の著書と同様に、4 ペーダで1偈とまとめられてはいない。従って、ここでもペーダで数えることにする。なおC、Dはこれより1 ペーダ多く、G 2、N 2、P 2は6 ペーダ少ない(ただしG 2には、繰り返しが6 ペーダあり、結果的に同数となる)。

⑮ Cf. S. Onoda, *rJe btsun pa'i Don bdun cu*, Nagoya 1983, 兵藤一夫「セラージェツンバ『現観莊嚴論八句義七十義決撰』和訳(Ⅰ)」(『仏教学セミナー』69, 1991)。なお *Abhisamayālaṃkāra* の諸注釈における八句義七十義の対照については、兵藤一夫『般若経釈現観莊嚴論の研究』(文栄堂, 2000年), pp. 481-502 を参照。

⑯ Asaṅga の説: 現観は[相・道・事の]三智と法身とで、[一切相現等覺・頂現観・漸現観・一刹那現等覺の]四加行は明らかな主張である。Vimuktisena の説: 現観は四加行だけであって、三智と法身は対境と結果である。gSer gling pa と Śāntipa の説: 般若波羅蜜の本体と結果である法身との七である。Haribhadra と Buddhaśrījñāna の説: 八句義である。

⑰ *Abhisamayālaṃkāra* の注釈者たちのなかに、第8章において三身説をとるか、四身説をとるかの解釈の相違があったことについては、佐久間前掲論文を参照。*Prajñāpāramitāpīṇḍārthapradīpa* では、「数の確定はない」[905]と述べるものの、四身に対する説明が見られる。Cf. J. J. Makransky, *Buddhahood Embodied*. Albany 1997.

⑱ それらは Haribhadra が22度、Vimuktisena が12度、Ratnākaraśānti が10度、Buddhaśrījñāna が9度、Prajñākaramati が4度、Maitreya が3度、gSer gling pa が2度である。

⑲ *Aṣṭasāhasrikāprajñāpāramitāvyākhyāna Abhisamayālaṃkāraloka*. Skt. U. Wogihara, *Abhisamayālaṃkāra'ālokā Prajñāpāramitāvyākhyā*. Tokyo 1932. Tib. D. No. 3791; P. No. 5189. *Abhisamayālaṃkāra Prajñāpāramitopadeśaśāstravṛtti*. Skt. K. Amano, *Abhisamayālaṃkārakārikāśāstaviṛtti*. Kyoto 2000. Tib. D. 3793; P. 5191. 真野龍海『現観莊嚴論の研究』(山喜房仏書林, 1972年) Cf. *Bhagavadratnaguṇasaṃcayagāthāpañjikā*. Tib. D. 3792; P. No. 5190.

⑳ 翻訳者ノートのところには(C、Dは欠く)、Dipaṃkaraśrījñāna がサムイエーで講義した際の解説から抜き出したもので、清書したものとヴィヴァルタで書かれたものとインド語の書が存在したと言われている。

㉑ *Prajñāpāramitāsamgraha*. Tib. P. No. 5207.

- ㉒ Tib.: lha yi dbang po blo gros. Devendrabuddhi に帰される『般若経』に対する注釈書はチベット大蔵経には見られない。
- ㉓ *Abhisamayālaṃkāravṛttiṇḍārtha*. Tib. D. No. 3795; P. No. 5193.
- ㉔ *Abhisamayālaṃkārabhagavatīprajñāpāramitopadeśaśāstravṛtti Prajñāpradīpāvali*. Tib. D. No. 3800; P. No. 5198. Cf. *Samcayagāthapañjikā* Tib. D. No. 3798; P. No. 5196.
- ㉕ *Saptaśatikāprajñāpāramitāṭīkā*. Tib. D. 3814; P. No. 5214. *Prajñāpāramitāhṛdayaṭīkā*. Tib. D. No. 3814; P. No. 5217.
- ㉖ *Pañcaviṃśatisāhasrikāprajñāpāramitopadeśaśāstrābhisamayālaṃkāravṛtti*. Skt. C. Pensa, *L'Abhisamayālaṃkāravṛtti de Ārya-Vimuktisena*. Roma 1967. Tib. D. 3787; P. No. 5185. 磯田熙文「Ārya-Vimuktasena: Abhisamayālaṃkāra-Vṛtti (I)」(『文化』39-1/2, 1975 年)、同「同(II)」(『文化』43-3/4, 1980 年)、同「同(III)」(『文化』45-3/4, 1981 年)、同「同(IV)」(『論集』8、1981年)、同「Ārya-Vimuktasena: 『AbhisamayālaṃkāraVṛtti』第Ⅱ章(I)」(『真野龍海博士頌寿記念論文集 般若波羅蜜多思想論集』山喜房仏書林、1992年)、同「Ārya-Vimuktasena: 『AbhisamayālaṃkāraVṛtti』第Ⅱ章(II)」(『塚本啓祥博士還暦記念論文集 知の邂逅』佼正出版社)。Cf. D. Seyfort Ruegg, Ārya and Bhadanta Vimuktisena on the gotra-theory of the Prajñāpāramitā, *Wiener Zeitschrift für Kunde Südasien* 12/13, pp. 305-308.
- ㉗ Cf. 三宅伸一郎「ガンデン寺所蔵金写版テンギュールについて」(『日本西藏学会会報』41/42, 1997 年), pp. 33-44.

(本稿は、平成12-13年度日本学術振興会奨励研究(A)の研究成果の一部であり、拙稿「On the *Prajñāpāramitāṇḍārthapradīpa* of Dipaṃkaraśrījñāna」『印度学仏教学研究』第49巻第2号、2001年, pp. 50-60 の和訳である)

〈キーワード〉Dipaṃkaraśrījñāna, Atiśa, *Abhisamayālaṃkāra*, *Prajñāpāramitāṇḍārthapradīpa*



# The Tibetan Text of the *Prajñāpāramitāpiṇḍārthapradīpa*

༄༅། ། ལྷ་གར་སྐད་དུ། བ་ལྷ་པ་མི་དྲ་མི་ལྷ་མ་པ་དྲི་པ་།  
བོད་སྐད་དུ། ཤེས་རབ་ཀྱི་པ་རོལ་དུ་ཕྱིན་པའི་དོན་བསྟུས་སྒྲིན་མ།

བཅོམ་ཐུན་འདས་མ་ཤེས་(N2.436a)རབ་ཀྱི་པ་རོལ་དུ་ཕྱིན་པ་ལ་ཕྱག་འཆོལ་ལོ། །<sup>7</sup>

## [Introduction]

དུས་གསུམ་རྒྱལ་བ་བསྐྱེད་པའི་ལུམ། །  
ཤེས་རབ་པ་པ་<sup>10</sup>རོལ་པ་ཕྱིན་པ་ལ། །  
ཕྱག་འཆོལ་ནས་ནི་<sup>12</sup>ཤེས་རབ་ཀྱི། །  
པ་རོལ་ཕྱིན་པའི་བསྟུས་དོན་བཤད། །  
མངོན་རྟོགས་རྣམ་པ་བཞི་ཡིན་དེ། །  
མཁྱེན་པ་གསུམ་དང་ཆོས་སྐྱེལ། །  
མངོན་སུམ་རྟོགས་པས་མངོན་རྟོགས་<sup>14</sup>དེ། །  
སྒྲུབ་པ་བཞི་ནི་མངོན་ཕྱོགས་ཡིན། །  
འཕགས་པ་ཐོགས་མེད་དེ་<sup>15</sup>ལྷ་ར་བཞེད། །  
རྣམ་པར་གྲོལ་མེད་ལཱུང་གིས་ནི། །<sup>16</sup>  
མངོན་རྟོགས་རྣམ་པ་བཞི་ཡིན་དེ། །  
སྒྲུབ་པ་བཞི་པོ་ཁོ་ན་རྟེ། །  
མཁྱེན་པ་གསུམ་(P2.463b)དང་ཆོས་སྐྱེལ། །  
ལུམ་<sup>16</sup>དང་འབྲས་བུ་དག་དུ་འདོད། །

1 G1, P1: པ་རྟོན་བསྟུས་པ་ཐོ་བོ་ཤེས་མཛད་པ་བཞུགས། ། ;

G2, N1, N2, P2: ཤེས་རབ་ཀྱི་པ་རོལ་དུ་ཕྱིན་པའི་དོན་བསྟུས་སྒྲིན་མ་བཞུགས། །

2 G2, N2, P2: ཏ་ 3 N2, P2: བིན་དྲ་པ་; G2: བིན་དྲ་པ་ 4 C, D: བ་ 5 G2 om. རབ་

6 C, D: མ་ 7 G2 om. ། 8 P1: ཤས་ 9 N2: རབ་ཀྱི་ 10 G1: ཀྱི་ 11 N2: རོལ་དུ་

12 G1: ན་ 13 P1: རྟོན་ 14 P2: རྟོགས་ 15 P1: རི་ 16 D: ལུམ་

1 C, D, G2, N2, P2:  $\dot{q}$  2 P1:  $\dot{q}$  3 G2, N2, P2:  $\dot{q}$  4 N1:  $\dot{q}$   
5 N2:  $\dot{q}$  6 G2, N2, P2:  $\dot{q}$  7 C, D, G2, N2, P2:  $\dot{q}$  8 C, D:  $\dot{q}$   
9 G2, P1, P2:  $\dot{q}$  10 C, D, G2, N2, P2:  $\dot{q}$  11 G2, N2, P2:  $\dot{q}$   
12 N2:  $\dot{q}$  13 P1, G1, N1:  $\dot{q}$  14 G1:  $\dot{q}$  15 C:  $\dot{q}$  16 G1, N1, P1:  $\dot{q}$   
17 P1:  $\dot{q}$  18 N2:  $\dot{q}$  for  $\dot{q}$  19 C, D, G2, N2, P2:  $\dot{q}$   
20 G2, N2, P2:  $\dot{q}$  21 G2, N2, P2:  $\dot{q}$  22 C:  $\dot{q}$  23 N2:  $\dot{q}$

[illegible]











1 P2: ५ 2 G1, N1, P1: ७ 3 C, D: ४ 4 N1: ५ 5 P1: ६ 6 G1, N1, P1: ७ 7 C: ८ 8 G1, N1, P1: ९ 9 G1: १० G2: ११ 11 P1: १२ 12 G2: १३ G1, N1, P1: १४ G1: १५ C, D: १६ G2, N2, P2: १७ D: १८

[illegible]





1 C, D:  $\text{रुचिर्द्वयं}$  2 G1:  $\text{रुचिर्द्वयं}$  3 P2:  $\text{रुचिर्द्वयं}$  4 C, D, G2, N2, P2:  $\text{रुचिर्द्वयं}$   
5 G2, N2, P1:  $\text{रुचिर्द्वयं}$  6 G2:  $\text{रुचिर्द्वयं}$  7 G2, N2:  $\text{रुचिर्द्वयं}$  8 P1 om. | 9 G2:  $\text{रुचिर्द्वयं}$   
10 G2:  $\text{रुचिर्द्वयं}$  11 P2:  $\text{रुचिर्द्वयं}$  12 G1, G2, N1, N2, P1, P2:  $\text{रुचिर्द्वयं}$   
13 C, D:  $\text{रुचिर्द्वयं}$  14 G2:  $\text{रुचिर्द्वयं}$  15 N1, P1:  $\text{रुचिर्द्वयं}$   
16 N2:  $\text{रुचिर्द्वयं}$  17 G2, P2:  $\text{रुचिर्द्वयं}$  18 C:  $\text{रुचिर्द्वयं}$  19 N2:  $\text{रुचिर्द्वयं}$  20 G1, N1, P1:  $\text{रुचिर्द्वयं}$

[illegible]



འདྲ་དང་ལམ་ཁྱེས་ཡང་། །  
 (G2.572a) བཞིཔ་པ་གཉིས་སུ་བཤད་པ་ཡང་། །  
 ཉན་དང་(D.233a) མྱོམ་པའི་ཆ་ནས་ལྟོ། །  
 བཞིན་པས་མྱོམ་སྟོན་མེད་པའོ། །  
 རིས་འབྱེད་དེའི་བ་ནས་བཞི་ཡིན། །  
 ས་མཚམས་མྱོད་ལམ་ཁོ་ན་ལྟོ། ། 240  
 བྱིད་པ་མཐོང་ལམ་སྟོན་པ་ཡིན། །  
 (P1.255b) རྩ་དཔང་ལ་སྟོབས་ལྟོན། །  
 མྱོམ་གྱིང་ཁྱེད་རབ་ཡིན་ཞེས་བཤད། །  
 ལམ་ཁྱེས་རིས་འབྱེད་ཉན་ཐོས་ལྟོ། །  
 ནམ་ཀྱང་རིས་འབྱེད་ཀྱིན་ཆེད་ལྟོ། །  
 འདྲི་ལྟོ་དྲན་དམ་ཆ་ནས་ཤི། །  
 བཞིན་པས་མྱོམ་སྟོན་མེད་དོ་ཞེས། །  
 བྱད་ཕྱི་ཕྱི་ལྟོ་ལྟོ་ལྟོ་ལྟོ་ལྟོ། །  
 རིས་འབྱེད་བདེན་པ་རྟོགས་པ་ལྟོ། །  
 དེ་ཆ་ལྟོ་བཞུག་བཞུག་ཆོས་ཁྱེས་བཟོད། ། 250  
 དེ་དང་མཐོན་པ་མཚན་ཉིད་ཡིན། །  
 མྱོད་ལམ་མྱོམ་སྟོན་ཆ་མཐོན་ལྟོ། །  
 (N2.439a) འདྲི་ཡི་མིང་གི་ནམ་གྱངས་ལྟོ་ཡིན། །  
 རྟོན་གྱི་དབྱི་བ་དཀྱུས་ན་གསལ། །  
 རྩ་དྲུག་ཆོས་དབྱིངས་ཡིན་ཡང་ལྟོ། །  
 དེ་ཡི་འདྲ་དང་པ་མི་མཐོན་ལྟོ། །  
 ཡོན་དཔྱིད་པ་མཚན་ཉིད་དོ། །

- 1 N2: གཉིས་ 2 G1, N2: གཉིས་ 3 C: ལམ་; G2, N2, P2: རིས་  
 4 C, D: ལམ་ 5 G1, N1, P1: བཤད་ 6 C, D: བཞིས་ 7 C ཁྱེས་  
 8 G2 inserts ནམ་ཀྱང་རིས་འབྱེད་ཉན་ཐོས་ལྟོ། ། 9 G1, N1, P1: ལྟོས་ 10 G2: མེད་  
 11 C, D: བཞི་; G2, N2, P2: བཞི་ (buddha) 12 G2, N2, P2 om. འདྲི་  
 13 G2, N2, P2: ལ་ 14 P1 om. ཁྱེས་ 15 C: གྱངས་ 16 N2 om. བ་  
 17 G1, N1, P1: ཡིས་

(C 238b)  $\text{མ་མཛམས་ཆས་ཏུ་གསལ་བ་ཤི།}$   
 བདུན་པ་ཆས་ཏུ་ཆེ་རེ་ཡ།  
 ཡོད་པ་ཉི་དུ་དཔྱད་ན་སྤྱང་། ༢༧༠  
 དཔེར་ན་དྲི་ཉི་(P2.466b)ཤར་ཆད་(G1.341a)མིད།  
 གཉིན་པ་སྤྱང་པ་ཆས་ཤོག་ན།  
 ཡོད་མ་སུ་གཏེགས་པ་བཞི་པ་ཉི།  
 ཟུང་པར་ལམ་ན་ཡོད་པའོ།  
 ཆས་ཏུ་གཞན་ཡང་དེ་བཞིན་སྤྱང་།  
 འདིར་ཉི་རང་བཞིན་དམིགས་པར་ཉི།  
 འཁྱར་ཆ་བསྟན་པས་སྤྱིན་སྤྱོད་བཡ།  
 འཕགས་པ་པ་ཆས་ཤོག་དེ་སྤར་གསུང་མོ།  
 ཡོན་དེ་ཉི་ཕྱིར་པའི་ཕྱིར་པ་ཡོད།  
 དམིགས་པ་དེ་བཅུ་གཅིག་པའོ།  
 བུ་ཆུ་ཡི་བཅུ་གཅིག་པ་འདྲ།  
 (N1.264b) དང་པ་གསུམ་ཉི་ཆོགས་ལམ་དང་།  
 སྤྱིར་དང་མཐོང་སྤུང་སྤྱི་བ་ལམ།  
 བཞི་པ་རྩམ་བཞིན་གཉིས་གཉིས་སུ་།  
 དཔྱད་པས་དེ་སྤར་འདྲ་ཤར།  
 དང་པ་ཆས་ཡིན་མཛན་ཉི་ཉི།  
 མཛད་གཉིས་སུ་དམིགས་པ་ཞེས།

- 1 C, D: दृ 2 G2, N2, P2: झर 3 G1, N1, P1: द्रव 4 G1, N1, P1: वृ 5 G2, N1, N2, P1: धरस्य 6 N1, P1: गदग 7 G2, N2, P2: श्रुत 8 G2, N2, P2: श्रुत 9 N2: श्रुत 10 C, D, N2, P2: गदग 11 C, D: श्रुत 12 C, D: दृ 13 G2, N2: गदग 14 G2, N2, P2: श्रुत 15 G2: गदग 16 G2, N2, P2: दृ

མེང་གེ་བཟང་པོས་འབྲེལ་ཆེན་ནས། ། ༢༢༠  
 ལ་ཅིག་བརྩེ་པོ་གསུམ་པོ་ལས། །  
 གཉིས་བཞག་དགེ་བ་ལ་དམིགས་ནས། །  
 དེ་ལ་གཉིས་ལས་ཕྱི་མ་ལ། །  
 ལྷག་མ་ཀུན་ལ་དེ་ལྟར་འདྲེ། །  
 འདི་རུ་དངོས་སུ་ཆེད་(D.233b)དུ་ནི། །<sup>8</sup>  
 བརྩེ་པའི་སྒོ་ནས་དམིགས་པ་ནི། །  
 ཐོག་དང་སྦྱར་བ་ལྟ་བུ་ནི། །  
 སྒོས་སྒྲིན་མེད་ཅེས་རྣམ་གྲོལ་གསུངས་།<sup>9</sup> །  
 ཆེད་དུ་བྱ་བ་རྣམ་པ་གསུམ། །  
 ངོ་པོ་སེམས་ཅན་ཐམས་ཅད་ཡིན། ། ༢༣༠  
 དེ་དོན་སྒྲུབ་པ་མཆོད་ཉིད་ཡིན། །  
 ས་མཆོམས་དམིགས་པ་དེ་ལྟར་ནས། །  
 གྲུབ་པ་སེམས་ཅན་སངས་རྒྱས་ན་།<sup>12</sup> །  
 མེང་གེ་བཟང་པོ་འདྲོད་པ་ཡིན། །  
 སྦྱང་བ་དོན་ལྟར་བྱ་ན་། །  
 སེམས་པ་དང་རྟོགས་སངས་རྒྱས་ས། །  
 བེ་མ་མི་(N2.439b)ཏ་རྒྱ་འབྲེལ་ནས། །  
 ངོ་པོ་རང་ལ་སྦྱར་བ་དང་། །  
 གཞན་ལ་སྦྱར་བས་མི་མཐུན་པས། །  
 ས་མཆོམས་དག་(P1.256a)ཀྱང་མི་མཐུན་ནོ། ། ༢༤༠

1 N2, P1: མེད་ 2 G1, N1, P1: པོས་ 3 G2: གཞག་ 4 G2, N2, P2: ལ་  
 5 G1, N1: འབྲེ་ P1: འབྲེ་བ་ 6 G2: དངོས་ 7 G2: ཆེད་ 8 P1 om. ནི། །  
 9 G2, N2, P2: རྟེ་ 10 N1, P1: གསུང་ 11 G2, P2: ད་ 12 C, D: ནི་  
 13 N2, P1: མེད་ 14 C, N2: ནི་ 15 G1, N1, P1: དཔལ་ 16 G2, P2: རྟོག་  
 17 G1: མི་ 18 G2, N2, P2: སྦྱར་ 19 G2, N2, P2: བ་

1 G2, N2, P2:  $\frac{1}{2}$  2 G2, N2, P2:  $\frac{1}{2}$  3 C, D:  $\frac{1}{2}$  4 N2:  $\frac{1}{2}$  5 P1:  $\frac{1}{2}$   
6 G1, N1, N2, P1, P2:  $\frac{1}{2}$  7 C, D:  $\frac{1}{2}$ ;  $\frac{1}{2}$ ; G2, N2:  $\frac{1}{2}$   
8 C, D, G2, N2, P2:  $\frac{1}{2}$  9 C, D:  $\frac{1}{2}$  10 N1:  $\frac{1}{2}$  11 G1, N1, N2, P1, P2:  $\frac{1}{2}$   
12 G1:  $\frac{1}{2}$  13 G1, N1, P1:  $\frac{1}{2}$





1 G2: ਅਰੰਭ 2 C, D, G2, N2, P2: ਸਥਾ 3 C, D: ਜੀ 4 G2: ਭਾ 5 G2: ਦ੍ਰਿਸ਼ਟ 6 G2: ਭੀ 7 G1: ਸ਼ਿਵ 8 G2, N2, P2: ਯ 9 N2: ਭਾ 10 C, D: ਸ਼ਿਵ 11 C, D: ਯ 12 C, D: ਭਾ 13 G2: ਭੀ 14 G2, N2: ਦ੍ਰਿਸ਼ਟ; P2: ਦ੍ਰਿਸ਼ਟ

॥ ॐ नमो भगवते वासुदेवाय ॥

॥ अथ भक्तिमार्गः ॥

[illegible]

ॐ नमो भगवते वासुदेवाय ॥ ३५० ॥

॥ नमो भगवते वासुदेवाय ॥

पञ्चमः पञ्चमः (N1.265b) पञ्चमः पञ्चमः ।

॥ श्रीगणेशाय नमः ॥

॥ ॐ नमो भगवते वासुदेवाय ॥

॥ ५६७८९१०१११२१३१४१५॥

॥ श्रीगणेशाय नमः ॥

॥ ॐ नमो भगवते वासुदेवाय ॥

1145.50.6.7.555.75.55

॥ श्रीगुरुभ्यो नमः ॥

3. 2. 10 (G2.574a) 59. 7. 8. 7.

॥ अथ श्रीगणेशस्तोत्रम् ॥

ཀྱང་ཟག་པར་དང་ཆེ་མཉེ་བར་།

॥ ३४२६ ॥

7-15-2016 599-777-7777 (N2.440b) 1

॥ १८८८ ॥

(P2.468a)ཡེ་ཤེས་པ་རྣམས་ཀྱིས་ཐུགས་རྒྱུ་ལྡན་པའི་(D.234b)འཕྲུལ།

॥ नमो भगवते वासुदेवाय ॥

[illegible]

॥ ॐ नमो भगवते वासुदेवाय ॥

२५७-४५७५ पञ्चमः अङ्कः । ८००

1 C, D: *शुश* 2 G2, N2: *हृश* 3 G2, N2: *शु* 4 C, D: *शुश* 5 G1, N1, P1: *शु*  
6 G2, N2, P2: *शुश* 7 C, D: *शुश*; P2: *शुश* 8 C, D: *शुश* 9 C, D om. *शु*  
10 P2: *शुश* 11 C, D: *शु* 12 P2: *शुश* 13 G2, N2, P2: *शुश* 14 C, D: *शुश*  
15 P1: *शु* 16 G1, N1, P1: *शुश* 17 N2: *शुश* 18 C, D: *शुश* 19 G1, P1: *शुश*  
20 G2, N2, P2: *शुश* 21 P1: *शु* 22 P1: *शु* 23 G2, N2, P2: *शुश*



[illegible]



ཇེས་སུ་ཡི་རང་རྩ་བོ། ། ༤༧༠  
 སེམས་བྱུང་གསར་བ་དག་པོ།  
 མཆོག་ཉིད་གསལ་པོ་བྱིད་པ་བོ། །  
 གཞན་གྱིས་བྱས་པའི་དགོང་ལ།  
 བསྐྱར་ནམས་མཉམ་པོར་བྱེད་པ་བོ། །  
 བཅོམ་པ་དེ་དེ་(G1.343b)བསྐྱར་བྱ་སྤྱོད། །  
 བྱས་པ་ལ་ལུང་ཡི་རང་བས། །  
 བསྐྱར་ནམས་མཉམ་པོར་བྱེད་པ་བོ། །  
 བཅོམ་པ་དེ་དེ་(P2.469a)པམ་ན། ། ༤༩༠  
 དྲ་གཉིས་དབྱིབས་མི་བཞེད་དོ། །  
 (P1.257b, N2.441b)ས་མཆོམས་ས་དགྲའི་ཇེས་ན་ཡོད། །  
 ཟག་མེད་མཉམ་པ་གཉིས་བསྐྱེད་པ་བོ། །  
 རྒྱུ་པའི་བྱི་བྲག་གིས་སུ་བཞི། །  
 གང་ས་དེས་གྲོ་མེས་ཡོད་པ་(N1.266b)ཡིན། །  
 ས་མཆོམས་ས་དགྲའི་<sup>10</sup>(C.240b)མཉམ་པ་གཞན་གྱི་<sup>11</sup>།  
 བར་ཆད་མེད་པའི་ལམ་ན་ཡོད། །  
 དེ་བཞི་གཞན་གྱི་མཛོད་སྟེ། །  
 དག་པ་སྟེད་པར་བྱིད་པོ། །  
 རྒྱུ་པ་གདམས་ངག་སྐབས་སུ་བཤད། ། ༤༩༠  
 གཤམ་པས་སྐྱེད་པ་མཆོག་ཉིད་དོ། །

1 G2, N2: ཇེས་ 2 G2, N2, P2: ཞེས་ 3 P1: མེན་ 4 P1: བཞད་ 5 G2, N2: བཞད་  
 6 G2, N2: དགྲའི་ 7 G2: མཉམ་ 8 G2: གྱིས་ 9 C, D: ཇེས་ 10 G2, N2: དགྲའི་  
 11 G1, N1, P1: གྱིས་ 12 N2: ཉིད་



ਸ਼੍ਰੀ ਮਾਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ॥ ੧੭੦ ॥

ਮਾਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ॥

ਸ਼੍ਰੀ ਮਾਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ॥

ਮਾਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ॥

ਮਾਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ॥

ਮਾਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ॥

ਸ਼੍ਰੀ ਮਾਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ॥

ਮਾਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ॥

ਸ਼੍ਰੀ ਮਾਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ॥

ਮਾਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ॥

ਸ਼੍ਰੀ ਮਾਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ॥

ਮਾਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ॥

ਸ਼੍ਰੀ ਮਾਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ॥

ਮਾਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ॥

ਸ਼੍ਰੀ ਮਾਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ॥

ਮਾਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ॥

ਸ਼੍ਰੀ ਮਾਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ॥

ਮਾਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ॥

ਸ਼੍ਰੀ ਮਾਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ॥

ਮਾਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ॥

ਸ਼੍ਰੀ ਮਾਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ॥

ਮਾਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ਮਤ੍ਰਾ ॥

- 1 P1 om. || 2 C, D: ਸ਼੍ਰੀਸ਼੍ਰੀ 3 P2: ਮਾਤ੍ਰਾ 4 C: ਮਾਤ੍ਰਾ; D: ਮਾਤ੍ਰਾ 5 C, D: ਮਾਤ੍ਰਾ  
6 G1 om. ਮਾ 7 C, D, G1, N1, N2, P2: ਮਾਤ੍ਰਾ 8 C, D: ਮਾਤ੍ਰਾ 9 C, D, P2: ਮਾਤ੍ਰਾ  
10 G1, N1: ਮਾਤ੍ਰਾ 11 C, D: ਸ਼੍ਰੀਸ਼੍ਰੀ 12 C, D: ਮਾ 13 G2, N2: ਮਾਤ੍ਰਾ  
14 N2: ਮਾ 15 C, D, G2, N2, P2: ਮਾਤ੍ਰਾ 16 G2, N2, P2: ਮਾਤ੍ਰਾ  
17 G1, N1, P1: ਮਾਤ੍ਰਾ 18 G2, N2, P2: ਮਾਤ੍ਰਾ





བོ་ཤི་མ་གྱི་བཞི་ཤི་མ་པ་ཤི།  
 མམམམམམ(G1.344b)ལམ་ནི་ཁྱེ་ན་ཡོད།  
 ཅི་མ་ཤི་མ་ཤི་པ་དོན་མེད་པ་ཟེར་གྱིས།  
 ཡི་ཤི་མ་མམམམ་ནི་ཉི་ཤུ་ཡང།  
 ལམ་ནི་ཁྱེ་ཁྱེ་ཀར་ཕྱིར་པ་མ་མོ།  
 ང་པ་པ་དོད་པ་མི་མཐུན་དེ།  
 རྒྱལ་པ་ཕྱིར་གྱིད་ལ་གྱི་པ་དང།  
 བའི་ན་བཞི་ཤི་མ་པ་ཡིན་ཞེས་དང། ཡེ  
 ཉེན་མམ་ཁྱེ་མམམམ་མམམ་གྱི་ཤི།  
 ཡི་ཤི་མ་ཡིན་ཞེས་པ་དོད་པ་གསུམ།  
 རྒྱལ་པ་ཕྱིར་གྱིས་དང་མཐུན་པར་པ་ཤིས།  
 ཡང་ན་(P2.470a)ལྟ་དོན་ལ་དཔལ་པ་དང།  
 བཞིད་པ་ཤི་ཤི་མ་པ་མམམ་པ་ཤི་པ་ཤི།  
 (G2.276b)ཞེས་པ་ཤི་གྱིན་དང་བལ་པ་ཡིན།  
 ཉམས་པ་ཤིན་ཉམས་པར་བཞག་པ་དང།  
 ཤི་མ་གྱི་དམ་མུ་ཉམས་པ་ཤིན་པ་ཤི།  
 མཉམ་པ་གཞག་ཕྱིར་པ་(N2.442b)ནི་ཤི་ཤི།  
 དེ་ཡི་ཡོན་ཏན་པ་ཤི་པ་ཤི། ཡེ  
 བཞི་པ་ཤི་ཅ་དུག་ཕྱིར་པ་ཤི་གྱིན།  
 ཕྱིར་པ་ཤི་མམམ་ཉིད་དུ་པ་ཤི་པ་ཤི།  
 ཕྱིར་པ་ཤི་པ་ཤི་པ་ཤི་པ་ཤི།  
 ཤི་མ་གྱི་མམམ་པ་ཤི་པ་ཤི།  
 མཉམ་པ་གཞག་པ་ཤི་པ་ཤི།

- 1 C, D: ཤི་མས་ 2 G2, N2, P2: ཐག་ for ཉི་ཁྱེ་ 3 N2: པ་མོ་  
 4 C, D, G2, N2, P2: ཤི་པ་ཤི་ 5 C, D: གཞག་ 6 G2, N2: བོན་  
 7 G1, N1, P1: ཤི་མ་ 8 G1, N1, P1: ཤི་མ་ 9 N2, P2: བཞག་



1 D: ड 2 G2: ढ 3 C, D, G2, N2, P2: ढ 4 G1: ग 5 C, D: ग 6 G2, N1, P1: ङ 7 P2: ङ 8 G2, N2: ङ 9 G2, N2, P2: ङ 10 G2, N2, P2: ङ 11 P2: ङ 12 G2, N2: ङ 13 G1, N1, P1: ङ 14 C, D: ङ 15 G1: ङ 16 N2: ङ 17 C, D: ङ 18 P2: ङ 19 P1: ङ 20 D: ङ, G1: ङ 21 G2: ङ

[illegible]

བས་པའི་ཁྱད་པར་ཁྱེ།  
 འབྲས་པའི་གཏུག་ཆོག་པའི་ཁྱེ།  
 རང་བཞིན་གཏུག་ཆོག་པའི་ཁྱེ།  
 བས་པ་དཔག་པའི་དགོས་པ་ལྟེ།  
 བཙུག་འགྲུལ་ཆེན་ལྟེ་འཇུག་པ་(G1.345b)དང་།  
 མཐུན་ཁྱེས་སྒྲིམ་པའི་མངའ་བའི་ཆོག་པའི་ལ།  
 བཅའ་ཞིས་འདྲད་པ་ཐ་དད་དྲི།  
 བཟླ་དྲི་པ་མང་བའི་ཚུལ་ལྟེ།  
 ཐར་དང་དཔལ་འབྱེད་ཀྱིས་མཛོལ་ནས།  
 རིས་(G2.577b)ལ་ཉམས་སྲུབྱེད་པ་<sup>10</sup>བཤད།  
 ཐར་ཆའི་<sup>11</sup>རྩོམ་གྱི་ཁྱེ་གྱིང་གསུམ་ལྟེ།  
 ཐུས་པམས་ས་<sup>12</sup>ཡིན་དེ་བློ།  
 དད་པ་ལྷོགས་པ་ཆུས་པ་ལྟེ།  
 བཙྲི་ས་དད་སྒྲགས་<sup>13</sup>དབྱི་བར་བྱས།  
 ཆོགས་ལས་ཆེ་འབྱེད་ཆོས་གསུམ་དྲི།  
 སེང་ག་<sup>15</sup>བཟང་དཔའི་དབྱི་བཡིན།  
 མི་སྒྲག་<sup>16</sup>དྲང་(C.242a)མི་ཞུས་པ།  
 ཆེ་འབྱེད་གསུམ་གྱི་ཆོགས་སྲུབ་<sup>17</sup>བཤད།  
 མེ་ལྷོགས་<sup>18</sup>

- 1 G2: ཆོག་ 2 N2: ཆོག་ 3 C, D, G2, N2, P2: ལྟ་ 4 C, D, N2, P2: དཔགས་  
 5 C, D: དགོད་ 6 G1, N1, P1: བསྒྲས་ 7 G2: ཆོགས་དག་ 8 C: རྩོད་; D: རྩོད་  
 9 G2, N2: ཉམས་ 10 C, D: ཐར་ 11 G1, N1, P1: ཐུན་ 12 G2, N2, P2: ཐ་  
 13 G2: སྒྲགས་པ་; N2: སྒྲགས་ 14 N2: དབྱི་ 15 G2, P1: སྒྲི་ 16 P1: སྒྲག་  
 17 N2: ཆོགས་ 18 G2 om. །



ཆེན་པོ་འདི་འདྲ་ལྟར་སྤྱོད་སྤྱོད་ཞིང་། ། ༤༧༠  
 གཞན་པ་སྤྱིར་ཉེ་གཞན་དག་ལ། །  
 མིན་ཅི་ལྟ་ཞི་སྤྱོད་པར་(G2.578a)འདྲོད། །  
 བཟླ་དུ་ཆེད་པའི་(G1.346a)འདྲེན་པའི་ལ། །  
 བདག་དང་གཞན་དག་སྤྱིར་(N1.268b)པ་སྤྱི། །  
 གཞན་ཅི་འཕགས་ལམ་སྤྱིར་འདྲོད་པོ། །  
 འཕྲིར་ཅི་སྤྱིར་ཉེ་གཞན་པ་སྤྱོད་ཞིང་། །  
 བཅ་པོར་མཛད་ཅི་མི་ཕྱིར་ལ། །  
 བདག་དང་གཞན་དག་སྤྱིར་པ་སྤྱི། །  
 གཞན་དག་འབྲས་ཕྱར་སྤྱིར་འདྲོད་པོ། །  
 ཆེན་པོ་འདི་ཕྱར་ཆུབ་སྤྱིར་མཛད་ལ། ། ༤༧༠  
 བདག་གཞན་སྤྱིར་ཉེ་གཞན་དག་ཅི། །  
 མང་མ་གུམ་ལ་ཅི་སྤྱིར་འདྲོད་པོ། །  
 ཆོས་མཛོག་ཆེད་པའི་སེམས་ཅན་ཅི། །  
 སྤྱིར་པར་ཕྱིར་ཉེ་དྲན་ལ་ཅི། །  
 ཐག་པ་གསུམ་ལ་དཔོན་པོ། །  
 འཕྲིར་ཞི་བདག་གཞན་གསུམ་ལ་ལང་། །  
 ཕྱར་ཆུབ་མཛད་ཅི་མི་སྤྱིར་(P2.471b)ལ་སྤྱི། །  
 སེམས་ཅན་ཕྱར་ཆུབ་ལམ་སྤྱིར་པོ། །  
 ཆེན་པོ་འདི་བདག་ཅི་ཆོས་མཁྱིན་པོ། །  
 ཡི་མིས་སྤྱི་བར་འདྲོད་པ་དང་། ། ༤༧༠  
 གཞན་དག་ལྟར་སྤྱོད་སྤྱོད་ཆོས་པ་སྤྱི། །  
 མཐར་ཐུག་ལ་ཅི་འདྲེན་པོ། །

- 1 G2, N2, P2: ལང་ 2 G2: བ་ 3 G2 om. ། 4 G1, N1, P1: ཉེ་  
 5 C, D, G2, N2, P2: ཞི་ 6 C, D: དང་; G2, N2, P2: ཉེ་ 7 N1: བ་ 8 P2: ལ་  
 9 G1, N1, P1: བཟླ་དུ་ལ་ 10 C, D, N: བདག་ 11 G1, N1, P1: ཐུམ་  
 12 N1: འཕྲེག་





1 G1, N1, P1: ॐ 2 G2: ॐ 3 C, D, G2, N2, P2: ॐ 4 C, D, G2, N2, P2: ॐ 5 G1, N1, P1: ॐ 6 C, D: ॐ 7 G2, N2, P2: ॐ 8 C, D: ॐ 9 G2, N2 om. pāda 729 and 730. 10 C, D, G2, N2, P2: ॐ 11 G2, N2, P2: ॐ 12 G1: ॐ; P2: ॐ (buddha) 13 G1, G2, N1, N2, P1, P2 om. ॐ

1 C. 8<sup>a</sup> 2 P1: 5<sup>a</sup> 3 G2, N2: 5<sup>a</sup> 4 P1: 2<sup>a</sup> 5 P2: 4<sup>a</sup> 6 G1, N1, P1: 4<sup>a</sup> 7 G2, N2, P2: 4<sup>a</sup> 8 N2: 4<sup>a</sup> 9 C, D: 4<sup>a</sup> 10 C, D: 4<sup>a</sup> 11 G1, N1, P1: 4<sup>a</sup> 12 G2: 4<sup>a</sup> 13 C, D, G2, N2, P2: 4<sup>a</sup> 14 C, D, P2: 4<sup>a</sup> 15 G2, N2, P2: 4<sup>a</sup> 16 C, D: 4<sup>a</sup> 17 N1: 4<sup>a</sup> 18 N2: 4<sup>a</sup> 19 G2, P2: 4<sup>a</sup> 20 G2, N2, P2: 4<sup>a</sup> (buddha) 21 G2: 4<sup>a</sup> 22 G2, N2, P2: 4<sup>a</sup> 23 C, D, G2, N2, P2: 4<sup>a</sup>

1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20. 21. 22. 23. 24. 25. 26. 27. 28. 29. 30. 31. 32. 33. 34. 35. 36. 37. 38. 39. 40. 41. 42. 43. 44. 45. 46. 47. 48. 49. 50. 51. 52. 53. 54. 55. 56. 57. 58. 59. 60. 61. 62. 63. 64. 65. 66. 67. 68. 69. 70. 71. 72. 73. 74. 75. 76. 77. 78. 79. 80. 81. 82. 83. 84. 85. 86. 87. 88. 89. 90. 91. 92. 93. 94. 95. 96. 97. 98. 99. 100. 101. 102. 103. 104. 105. 106. 107. 108. 109. 110. 111. 112. 113. 114. 115. 116. 117. 118. 119. 120. 121. 122. 123. 124. 125. 126. 127. 128. 129. 130. 131. 132. 133. 134. 135. 136. 137. 138. 139. 140. 141. 142. 143. 144. 145. 146. 147. 148. 149. 150. 151. 152. 153. 154. 155. 156. 157. 158. 159. 160. 161. 162. 163. 164. 165. 166. 167. 168. 169. 170. 171. 172. 173. 174. 175. 176. 177. 178. 179. 180. 181. 182. 183. 184. 185. 186. 187. 188. 189. 190. 191. 192. 193. 194. 195. 196. 197. 198. 199. 200. 201. 202. 203. 204. 205. 206. 207. 208. 209. 210. 211. 212. 213. 214. 215. 216. 217. 218. 219. 220. 221. 222. 223. 224. 225. 226. 227. 228. 229. 230. 231. 232. 233. 234. 235. 236. 237. 238. 239. 240. 241. 242. 243. 244. 245. 246. 247. 248. 249. 250. 251. 252. 253. 254. 255. 256. 257. 258. 259. 260. 261. 262. 263. 264. 265. 266. 267. 268. 269. 270. 271. 272. 273. 274. 275. 276. 277. 278. 279. 280. 281. 282. 283. 284. 285. 286. 287. 288. 289. 290. 291. 292. 293. 294. 295. 296. 297. 298. 299. 300. 301. 302. 303. 304. 305. 306. 307. 308. 309. 310. 311. 312. 313. 314. 315. 316. 317. 318. 319. 320. 321. 322. 323. 324. 325. 326. 327. 328. 329. 330. 331. 332. 333. 334. 335. 336. 337. 338. 339. 340. 341. 342. 343. 344. 345. 346. 347. 348. 349. 350. 351. 352. 353. 354. 355. 356. 357. 358. 359. 360. 361. 362. 363. 364. 365. 366. 367. 368. 369. 370. 371. 372. 373. 374. 375. 376. 377. 378. 379. 380. 381. 382. 383. 384. 385. 386. 387. 388. 389. 390. 391. 392. 393. 394. 395. 396. 397. 398. 399. 400. 401. 402. 403. 404. 405. 406. 407. 408. 409. 410. 411. 412. 413. 414. 415. 416. 417. 418. 419. 420. 421. 422. 423. 424. 425. 426. 427. 428. 429. 430. 431. 432. 433. 434. 435. 436. 437. 438. 439. 440. 441. 442. 443. 444. 445. 446. 447. 448. 449. 450. 451. 452. 453. 454. 455. 456. 457. 458. 459. 460. 461. 462. 463. 464. 465. 466. 467. 468. 469. 470. 471. 472. 473. 474. 475. 476. 477. 478. 479. 480. 481. 482. 483. 484. 485. 486. 487. 488. 489. 490. 491. 492. 493. 494. 495. 496. 497. 498. 499. 500. 501. 502. 503. 504. 505. 506. 507. 508. 509. 510. 511. 512. 513. 514. 515. 516. 517. 518. 519. 520. 521. 522. 523. 524. 525. 526. 527. 528. 529. 530. 531. 532. 533. 534. 535. 536. 537. 538. 539. 540. 541. 542. 543. 544. 545. 546. 547. 548. 549. 550. 551. 552. 553. 554. 555. 556. 557. 558. 559. 560. 561. 562. 563. 564. 565. 566. 567. 568. 569. 570. 571. 572. 573. 574. 575. 576. 577. 578. 579. 580. 581. 582. 583. 584. 585. 586. 587. 588. 589. 590. 591. 592. 593. 594. 595. 596. 597. 598. 599. 600. 601. 602. 603. 604. 605. 606. 607. 608. 609. 610. 611. 612. 613. 614. 615. 616. 617. 618. 619. 620. 621. 622. 623. 624. 625. 626. 627. 628. 629. 630. 631. 632. 633. 634. 635. 636. 637. 638. 639. 640. 641. 642. 643. 644. 645. 646. 647. 648. 649. 650. 651. 652. 653. 654. 655. 656. 657. 658. 659. 660. 661. 662. 663. 664. 665. 666. 667. 668. 669. 670. 671. 672. 673. 674. 675. 676. 677. 678. 679. 680. 681. 682. 683. 684. 685. 686. 687. 688. 689. 690. 691. 692. 693. 694. 695. 696. 697. 698. 699. 700. 701. 702. 703. 704. 705. 706. 707. 708. 709. 710. 711. 712. 713. 714. 715. 716. 717. 718. 719. 720. 721. 722. 723. 724. 725. 726. 727. 728. 729. 730. 731. 732. 733. 734. 735. 736. 737. 738. 739. 740. 741. 742. 743. 744. 745. 746. 747. 748. 749. 750. 751. 752. 753. 754. 755. 756. 757. 758. 759. 760. 761. 762. 763. 764. 765. 766. 767. 768. 769. 770. 771. 772. 773. 774. 775. 776. 777. 778. 779. 780. 781. 782. 783. 784. 785. 786. 787. 788. 789. 790. 791. 792. 793. 794. 795. 796. 797. 798. 799. 800. 801. 802. 803. 804. 805. 806. 807. 808. 809. 810. 811. 812. 813. 814. 815. 816. 817. 818. 819. 820. 821. 822. 823. 824. 825. 826. 827. 828. 829. 830. 831. 832. 833. 834. 835. 836. 837. 838. 839. 840. 841. 842. 843. 844. 845. 846. 847. 848. 849. 850. 851. 852. 853. 854. 855. 856. 857. 858. 859. 860. 861. 862. 863. 864. 865. 866. 867. 868. 869. 870. 871. 872. 873. 874. 875. 876. 877. 878. 879. 880. 881. 882. 883. 884. 885. 886. 887. 888. 889. 890. 891. 892. 893. 894. 895. 896. 897. 898. 899. 900. 901. 902. 903. 904. 905. 906. 907. 908. 909. 910. 911. 912. 913. 914. 915. 916. 917. 918. 919. 920. 921. 922. 923. 924. 925. 926. 927. 928. 929. 930. 931. 932. 933. 934. 935. 936. 937. 938. 939. 940. 941. 942. 943. 944. 945. 946. 947. 948. 949. 950. 951. 952. 953. 954. 955. 956. 957. 958. 959. 960. 961. 962. 963. 964. 965. 966. 967. 968. 969. 970. 971. 972. 973. 974. 975. 976. 977. 978. 979. 980. 981. 982. 983. 984. 985. 986. 987. 988. 989. 990. 991. 992. 993. 994. 995. 996. 997. 998. 999. 1000.



[illegible]

1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20. 21. 22. 23. 24. 25. 26. 27. 28. 29. 30. 31. 32. 33. 34. 35. 36. 37. 38. 39. 40. 41. 42. 43. 44. 45. 46. 47. 48. 49. 50. 51. 52. 53. 54. 55. 56. 57. 58. 59. 60. 61. 62. 63. 64. 65. 66. 67. 68. 69. 70. 71. 72. 73. 74. 75. 76. 77. 78. 79. 80. 81. 82. 83. 84. 85. 86. 87. 88. 89. 90. 91. 92. 93. 94. 95. 96. 97. 98. 99. 100. 101. 102. 103. 104. 105. 106. 107. 108. 109. 110. 111. 112. 113. 114. 115. 116. 117. 118. 119. 120. 121. 122. 123. 124. 125. 126. 127. 128. 129. 130. 131. 132. 133. 134. 135. 136. 137. 138. 139. 140. 141. 142. 143. 144. 145. 146. 147. 148. 149. 150. 151. 152. 153. 154. 155. 156. 157. 158. 159. 160. 161. 162. 163. 164. 165. 166. 167. 168. 169. 170. 171. 172. 173. 174. 175. 176. 177. 178. 179. 180. 181. 182. 183. 184. 185. 186. 187. 188. 189. 190. 191. 192. 193. 194. 195. 196. 197. 198. 199. 200. 201. 202. 203. 204. 205. 206. 207. 208. 209. 210. 211. 212. 213. 214. 215. 216. 217. 218. 219. 220. 221. 222. 223. 224. 225. 226. 227. 228. 229. 230. 231. 232. 233. 234. 235. 236. 237. 238. 239. 240. 241. 242. 243. 244. 245. 246. 247. 248. 249. 250. 251. 252. 253. 254. 255. 256. 257. 258. 259. 260. 261. 262. 263. 264. 265. 266. 267. 268. 269. 270. 271. 272. 273. 274. 275. 276. 277. 278. 279. 280. 281. 282. 283. 284. 285. 286. 287. 288. 289. 290. 291. 292. 293. 294. 295. 296. 297. 298. 299. 300. 301. 302. 303. 304. 305. 306. 307. 308. 309. 310. 311. 312. 313. 314. 315. 316. 317. 318. 319. 320. 321. 322. 323. 324. 325. 326. 327. 328. 329. 330. 331. 332. 333. 334. 335. 336. 337. 338. 339. 340. 341. 342. 343. 344. 345. 346. 347. 348. 349. 350. 351. 352. 353. 354. 355. 356. 357. 358. 359. 360. 361. 362. 363. 364. 365. 366. 367. 368. 369. 370. 371. 372. 373. 374. 375. 376. 377. 378. 379. 380. 381. 382. 383. 384. 385. 386. 387. 388. 389. 390. 391. 392. 393. 394. 395. 396. 397. 398. 399. 400. 401. 402. 403. 404. 405. 406. 407. 408. 409. 410. 411. 412. 413. 414. 415. 416. 417. 418. 419. 420. 421. 422. 423. 424. 425. 426. 427. 428. 429. 430. 431. 432. 433. 434. 435. 436. 437. 438. 439. 440. 441. 442. 443. 444. 445. 446. 447. 448. 449. 450. 451. 452. 453. 454. 455. 456. 457. 458. 459. 460. 461. 462. 463. 464. 465. 466. 467. 468. 469. 470. 471. 472. 473. 474. 475. 476. 477. 478. 479. 480. 481. 482. 483. 484. 485. 486. 487. 488. 489. 490. 491. 492. 493. 494. 495. 496. 497. 498. 499. 500. 501. 502. 503. 504. 505. 506. 507. 508. 509. 510. 511. 512. 513. 514. 515. 516. 517. 518. 519. 520. 521. 522. 523. 524. 525. 526. 527. 528. 529. 530. 531. 532. 533. 534. 535. 536. 537. 538. 539. 540. 541. 542. 543. 544. 545. 546. 547. 548. 549. 550. 551. 552. 553. 554. 555. 556. 557. 558. 559. 560. 561. 562. 563. 564. 565. 566. 567. 568. 569. 570. 571. 572. 573. 574. 575. 576. 577. 578. 579. 580. 581. 582. 583. 584. 585. 586. 587. 588. 589. 590. 591. 592. 593. 594. 595. 596. 597. 598. 599. 600. 601. 602. 603. 604. 605. 606. 607. 608. 609. 610. 611. 612. 613. 614. 615. 616. 617. 618. 619. 620. 621. 622. 623. 624. 625. 626. 627. 628. 629. 630. 631. 632. 633. 634. 635. 636. 637. 638. 639. 640. 641. 642. 643. 644. 645. 646. 647. 648. 649. 650. 651. 652. 653. 654. 655. 656. 657. 658. 659. 660. 661. 662. 663. 664. 665. 666. 667. 668. 669. 670. 671. 672. 673. 674. 675. 676. 677. 678. 679. 680. 681. 682. 683. 684. 685. 686. 687. 688. 689. 690. 691. 692. 693. 694. 695. 696. 697. 698. 699. 700. 701. 702. 703. 704. 705. 706. 707. 708. 709. 710. 711. 712. 713. 714. 715. 716. 717. 718. 719. 720. 721. 722. 723. 724. 725. 726. 727. 728. 729. 730. 731. 732. 733. 734. 735. 736. 737. 738. 739. 740. 741. 742. 743. 744. 745. 746. 747. 748. 749. 750. 751. 752. 753. 754. 755. 756. 757. 758. 759. 760. 761. 762. 763. 764. 765. 766. 767. 768. 769. 770. 771. 772. 773. 774. 775. 776. 777. 778. 779. 780. 781. 782. 783. 784. 785. 786. 787. 788. 789. 790. 791. 792. 793. 794. 795. 796. 797. 798. 799. 800. 801. 802. 803. 804. 805. 806. 807. 808. 809. 810. 811. 812. 813. 814. 815. 816. 817. 818. 819. 820. 821. 822. 823. 824. 825. 826. 827. 828. 829. 830. 831. 832. 833. 834. 835. 836. 837. 838. 839. 840. 841. 842. 843. 844. 845. 846. 847. 848. 849. 850. 851. 852. 853. 854. 855. 856. 857. 858. 859. 860. 861. 862. 863. 864. 865. 866. 867. 868. 869. 870. 871. 872. 873. 874. 875. 876. 877. 878. 879. 880. 881. 882. 883. 884. 885. 886. 887. 888. 889. 890. 891. 892. 893. 894. 895. 896. 897. 898. 899. 900. 901. 902. 903. 904. 905. 906. 907. 908. 909. 910. 911. 912. 913. 914. 915. 916. 917. 918. 919. 920. 921. 922. 923. 924. 925. 926. 927. 928. 929. 930. 931. 932. 933. 934. 935. 936. 937. 938. 939. 940. 941. 942. 943. 944. 945. 946. 947. 948. 949. 950. 951. 952. 953. 954. 955. 956. 957. 958. 959. 960. 961. 962. 963. 964. 965. 966. 967. 968. 969. 970. 971. 972. 973. 974. 975. 976. 977. 978. 979. 980. 981. 982. 983. 984. 985. 986. 987. 988. 989. 990. 991. 992. 993. 994. 995. 996. 997. 998. 999. 1000.

1 N2: 2 C, D: 3 C, D, G2, N2, P2: 4 P1: 5 P2: 6 G1: 7 C, D, G2, N2, P2: 8 C, D, G2, N2, P2: 9 C, D, G1, G2, N1, P2: 10 C, D: 11 N1: 12 G2, N2: 13 C, D: 14 C, D:

སྤང་ཅི་མཁ་པར་རྟོག་པ་ནི། །  
 གཞིར་འཛིན་གཞིམ་སྤུ་བཟུམ་པ་ནི། །  
 ཞིབ་ཏུ་ཕྱིན་རེ་རེ་ལ། །  
 ཡང་ནི་དག་དག་ཡོད་པ་ཡིན། །  
 (G1.348a)ཁམས་གཞིམ་སྤང་ཅི་ཕྱིན་ནི། །  
 རྟོག་པ་པཐྱི་ཅི་བཟློད་ཡིན་ནོ། ། ༤༣༠  
 བྱངས་ངས་ལྷོ་མཚན་ཡུལ་ཤིས་དེ། །  
 ཅི་འབྲིང་གིས་ཀྱང་ཟེར་བ་ཡོད། །  
 ང་འོ་འབྲུག་པ་ལོ་ཤིས་པ་ནི། །  
 རྟོག་བཅས་རྟོག་པ་ལོ་ཤིས་པ་ཡིས་ཀྱི། །  
 འབྲུག་པ་གཞིམ་ཀྱི་ཡིན་ཞེས་ཟེར། །  
 ཤིས་ཕྱི་ཤིས་པ་ལོ་ཤིས་པ་ནི། །  
 རྟོག་མོར་ས་ཤིབ་དང་ཤིས་ཕྱི་ཤིབ། །  
 ལམ་ལ་གཞིམ་ཅར་ཡིན་པར་འདྲོད། །  
 བདག་ཡོད་(P1.260b)དུ་ནི་རྟོག་པ་ལོ་ཤིས་ཀྱི། །  
 དམན་པ་ལོ་རྟོག་པ་ལོ་ཤིས་པ་དང་། ། ༤༤༠  
 བདག་མེད་དུ་ནི་རྟོག་པ་ལོ་ཤིས་ཀྱི། །  
 ང་ན་རྟོག་གིས་ལྷོ་གཞིན་དོ་དག། །  
 ཡིན་ཞེས་འདྲོད་པ་ལོ་ཤིས་ཕྱིན་ནོ། །

- 
- 1 G2, N2, P2: སྤངས་ 2 G2, N2, P2: རྟོགས་ 3 G2, N2, P2: སྤངས་  
 4 G1, N1, P1: རྟོགས་ 5 P1: ང་ 6 N1, P1: འབྲུག་ 7 G1, N1, P1: རྟོགས་  
 8 G1, N1, P1: རྟོགས་ 9 C, D, N2, P2: ལྷོ་ 10 G1, G2, N1, P1: རྟོགས་  
 11 G2, N2, P2: རྟོགས་ 12 C, D, G2, N2, P2: ལྷོ་

[illegible]

- 1 G1, N1, P1: ५ 2 C, D: ३ G2 om. || 4 N2: ५५; G2: ५  
5 G1, N1, P1: ५५ 6 G2, N2, P2: ५५ 7 G2: ५५ 8 G2, N2: ५५  
9 P1: ५५ 10 G1, N1, P1: ५५ 11 G2, N2, P2: ५५ 12 G2 om. ||  
13 G1, N1, P1: ५५ 14 G2, N2, P2: ५५ 15 G1, N1, P1: ५५ 16 N2: ५५  
17 G2, N2, P2: ५५ 18 N2: ५५ 19 N1: ५५; G2, N2, P2: ५५  
20 G1, G2: ५५ 21 G2, N2, P2: ५५

[illegible][illegible]



1 C, D: ॐ 2 G1, N1, P1: ॐ 3 N2: ॐ 4 N1: ॐ 5 G2, N2, P2: ॐ 6 N2: ॐ 7 G2, N2, P2: ॐ 8 G1, N1, P1: ॐ 9 C, D: ॐ 10 G2, P2: ॐ 11 G1: ॐ 12 G2: ॐ 13 C, D, G2, N2, P2: ॐ 14 G1, N1, P1: ॐ

1 C, D, G2, N2, P2: छि 2 C, D: अन् 3 P1: सुग्ग 4 G2, P2: विन्  
5 G2, N2: इन् 6 G1: छि 7 G2: अग्ग 8 G2, N2, P2 om. विग्गपत्तै । क्कग्गिग्गपत्तयिग्ग  
9 C, D, G2, N2, P2: वि 10 N1: गग्ग 11 N1: विन् 12 G2, N2, P2: अग्ग  
13 D om. अ 14 P1: इग्ग 15 C, D: केन् 16 P1: ग्गि, P2: ग्गि

[illegible]

ཡ་ཤམ་འདྲ་ཆ་སྟེ།  
 ལ་ལ་འདྲ་པ་ཡང་ཀྱང་གྱེ།  
 བྱང་ཆེ་བྱི་ཞི་བྱ་འདྲ་འདྲ།  
 ས་འདྲ་ཡི་ཤམ་ཆ་སྟེ།  
 མཉམ་ཉིད་ས་སྟེ།  
 ཡོངས་སྟེང་ཤམ་སྟེ།  
 རྒྱ་ལུ་ཡི་ཤམ་ཡི།  
 དེ་ལྟར་འདྲ་(N2.446b)པ་ཐ་དྲ་དྲ།  
 ཆ་ཉིད་ཡི་ཤམ་ཆ་སྟེ།  
 ཞུ་བྱ་སྟེ་འདྲ་པ་ཡང་།  
 ཆ་ཉིད་ཤམ་དང་ཆ་སྟེ།  
 ཆ་སྟེ་ཡི་ཤམ་འདྲ་པ་ཡང་།  
 ངས་པ་འཁྱི་སྟེ་འཁྲུ་(G1, 349b, P2.474b)དང་གྱེ།  
 གནས་དང་སྟེ་པ་ཆ་སྟེ།  
 དེ་ལྟར་འདྲ་པ་ཡང་།  
 ཡོངས་སྟེང་ཤམ་སྟེ།  
 རྒྱ་ལུ་ཡི་ཤམ་ཡི།  
 བྱང་ཆེ་བྱི་ཞི་བྱ་འདྲ་འདྲ།  
 གནས་ཉིད་ཤམ་ཆ་སྟེ།  
 ཐམ་པ་ཆ་པ་ཆ་སྟེ།  
 སྟེ་པ་ཆ་སྟེ།  
 བྱང་ཆེ་བྱི་ཞི་བྱ་འདྲ་འདྲ།  
 བྱང་ཆེ་བྱི་ཞི་བྱ་འདྲ་འདྲ།  
 བྱང་ཆེ་བྱི་ཞི་བྱ་འདྲ་འདྲ།

- 1 G1, N1, P1: པ་ 2 C, D: བྱུ་; G2, N2, P2: བྱུ་(buddha) 3 G2: བྱུ་  
 4 C, D: བྱུ་ 5 G1: བྱུ་ 6 G2: བྱུ་ 7 N1: བྱུ་ 8 C, D: བྱུ་  
 9 G2: བྱུ་ 10 P1: བྱུ་ 11 C, D, G2, N2, P2: བྱུ་  
 12 C, D: བྱུ་ 13 G1: བྱུ་ 14 G1: བྱུ་ 15 G2: བྱུ་

1 G2: **સાહજી** 2 G2: **દર** 3 G1: **હિં** 4 G2, N2, P2: **જ**  
5 P1: **હિં** 6 P1: **સાહજી** 7 N1: **દગ** 8 C, D: **ડર** 9 N1: **ગહિં**  
10 P1: **હિં** 11 N1, P1: **હિં** 12 C, D, G2, N2, P2: **સાહજી** 13 P1: **સાહજી**  
14 G2, N2, P2: **ગિર** 15 G1, P1: **પસ** 16 G1, N1, P1: **હિં**  
17 C, D, G2, N2, P2: **જ** 18 G2, N2, P2: **હિં**  
19 C, D **insert** || **હેજાવદર** || **જાવદર** || 20 N1: **જ**

[illegible]

རྩེ་ལུ་མཛེད་པ་ཉི་ཤ་བརྩམ་།  
 (P1.262a) རྩེ་ལུ་མཛེད་པ་ཉི་ཤ་བརྩམ་ཅིང་རྩེ་ལུ་མཛེད་པ་ཉི་ཤ་བརྩམ་།  
 རྩེ་ལུ་མཛེད་པ་ཉི་ཤ་བརྩམ་ཅིང་རྩེ་ལུ་མཛེད་པ་ཉི་ཤ་བརྩམ་།  
 རྩེ་ལུ་མཛེད་པ་ཉི་ཤ་བརྩམ་ཅིང་རྩེ་ལུ་མཛེད་པ་ཉི་ཤ་བརྩམ་།  
 རྩེ་ལུ་མཛེད་པ་ཉི་ཤ་བརྩམ་ཅིང་རྩེ་ལུ་མཛེད་པ་ཉི་ཤ་བརྩམ་།  
 རྩེ་ལུ་མཛེད་པ་ཉི་ཤ་བརྩམ་ཅིང་རྩེ་ལུ་མཛེད་པ་ཉི་ཤ་བརྩམ་།  
 རྩེ་ལུ་མཛེད་པ་ཉི་ཤ་བརྩམ་ཅིང་རྩེ་ལུ་མཛེད་པ་ཉི་ཤ་བརྩམ་།  
 རྩེ་ལུ་མཛེད་པ་ཉི་ཤ་བརྩམ་ཅིང་རྩེ་ལུ་མཛེད་པ་ཉི་ཤ་བརྩམ་།  
 རྩེ་ལུ་མཛེད་པ་ཉི་ཤ་བརྩམ་ཅིང་རྩེ་ལུ་མཛེད་པ་ཉི་ཤ་བརྩམ་།  
 རྩེ་ལུ་མཛེད་པ་ཉི་ཤ་བརྩམ་ཅིང་རྩེ་ལུ་མཛེད་པ་ཉི་ཤ་བརྩམ་།

[Colophon]

རྩེ་ལུ་མཛེད་པ་ཉི་ཤ་བརྩམ་།  
 རྩེ་ལུ་མཛེད་པ་ཉི་ཤ་བརྩམ་།  
 རྩེ་ལུ་མཛེད་པ་ཉི་ཤ་བརྩམ་།  
 རྩེ་ལུ་མཛེད་པ་ཉི་ཤ་བརྩམ་།  
 རྩེ་ལུ་མཛེད་པ་ཉི་ཤ་བརྩམ་།  
 རྩེ་ལུ་མཛེད་པ་ཉི་ཤ་བརྩམ་།  
 རྩེ་ལུ་མཛེད་པ་ཉི་ཤ་བརྩམ་།  
 རྩེ་ལུ་མཛེད་པ་ཉི་ཤ་བརྩམ་།  
 རྩེ་ལུ་མཛེད་པ་ཉི་ཤ་བརྩམ་།  
 རྩེ་ལུ་མཛེད་པ་ཉི་ཤ་བརྩམ་།

- 1 C, D, G2, N2, P2: ལྟོ་ 2 C, D, G2, N1, N2, P2: ལྟོ་ 3 D: ལྟོ་  
 4 C, D: ལྟོ་; G2, N2, P2: ལྟོ་(buddha) 5 G2, N2, P2 om. ལྟོ་; G1: ལྟོ་  
 6 G1, N1, P1: ལྟོ་ 7 P2: ལྟོ་ 8 C, D: ལྟོ་ 9 G1, N1, P1: ལྟོ་  
 10 G1: ལྟོ་ 11 P2: ལྟོ་ 12 G2, N2, P2: ལྟོ་ 13 G2, N2, P2: ལྟོ་ 14 N1: ལྟོ་  
 15 C, D, N2: ལྟོ་ 16 C: ལྟོ་ 17 P1: ལྟོ་ 18 G2: ལྟོ་ 19 P2: ལྟོ་

[illegible][illegible]

[Translator's Note]